



今後の野外教育 活動の場は

創新海クラブ 鈴木 守

問 海老名市野外教育施設「富士ふれあいの森」は約20年にわたり、多くのえびなっ子の野外活動の場として大きな役割を果たしてきました。富士樹海の散策やカヌーなどは、あの場所ならではの野外活動であり、子ども達に良好な経験と思い出を作ってきました。

新たな野外教育の充実に向けた考え方が「野外教育活動アクションプラン」として制定されました。これまでの野外活動と違った場所や種類の活動も期待でき、子ども達の教育向上に寄与できるものと考えます。

新たな野外教育施設は県内外の公営および民間施設になりますが、利用施設予定はどのようになっているか伺います。

答（教育長）：野外活動の実施にあたっては教育委員、学校、事務局が一体となつて作成した「野外教育アクションプラン」を十分踏まえた上で、校長会や教育委員会、行政とがそれぞれの役割を果たしながら連携して作業を進めてきました。

答（教育部長）：野外教育活動実施場所は小学校全校が御殿場市にある「国際青少年センター・東山荘」を利用し、中学校は、各校独自の考えにより選定をおこなったことから多岐におよんでいます。

その他の質問

・大雪に対する対策について



北口開設を契機に まちづくりを

志政会 氏家 康太

問 相鉄線は、現在新横浜を経由し、渋谷までの路線建設を行っており、この事業によって相鉄海老名駅の価値を高めるとともに、海老名全体のまちの評価を高める大きな要素にもなるものと期待しています。本計画に伴い、相鉄海老名駅舎建替えが検討され、市の長年の懸案事項である北口開設が盛り込まれることになりました。北口開設は、周辺の土地利用に大きな影響を与えることは必至であると考えます。付近一帯のまちづくりについて市の見解を伺います。

答（市長）：相鉄海老名駅北口開設は、相鉄線が都心との直通を意識し、平成32年度開業を目指した駅舎の全面建替事業の一環です。北口開設は市が長年要望してきたものであることから、市としての役割をしっかりと果たして実現に向けて進めていきます。

予定地域は、海老名駅東西一体の中心市街地を形成するエリアであり、駅前広場などとも必要となります。本事業が海老名駅東口地域の起爆剤になるにあわせて、既存大型商業施設の改修も予定されていることから、自由通路の延伸についても検討し、海老名駅東口地域の活性化、高度利用に繋げていきます。

その他の質問

・職員の人財育成について

・保育行政について



▲海老名駅東口地域の起爆剤に期待する北口開設



マンションの災害時 対応について

志政会 志野 誠也

問 災害対策基本法改正により住民自らが地区防災計画を定められることになりましたが、マンション等から避難所を含む計画が示された場合の市の対応を伺います。

答（市長）：平成26年4月1日施行の災害対策基本法で、ボトムアップ型で地域における防災力を高める提案があった場合、市地域防災計画に地区防災計画を定めることができる制度が新たに盛り込まれました。本市でも地域防災計画に地区防災計画を定めることができるように見直しを図ります。

特に、大型マンションなどでは地震でも建物被害が少ないと考えられるため、地区防災計画を活用し、避難所へ行くのではなく、マンション内で避難生活できる体制を整備し、周辺住民の受け入れもできれば、共助として大変有効だと考えています。

答（危機管理担当専任参事）：物資の配給は、避難所を基本とします。地区防災計画策定は、大型マンションなどにおいて、地域住民も含めた避難所機能を持たせた場合、市から備蓄品などを配備したいと考え

ています。詳細は、国のガイドラインに沿って対応しますが、組織単位は現状の自主防災組織が一つの目安と考えています。

その他の質問

・若者の現状と今後の関わり方について
・反転授業など今後の教育への新たな取り組みについて



DV対策について

市民ネットの会 西田 ひろみ

問 DV（ドメスティック・バイオレンス）は人権侵害であり犯罪です。DV防止法が制定され、適切な対策が求められています。DV・女性相談件数は、県、国では増加傾向にもかかわらず、市では横ばい状態です。その原因は、相談体制が弱い弱であり、相談員の増員と専用相談スペースの確保など、相談体制の充実が急務です。また、DVを生み出さないために、自己肯定感を持てるような学校教育が必要です。助産師による「命の授業」は、子どもたちが自分の誕生を肯定的に捉え、尊重し合い、力で人を支配しない人間関係を築くことがDV防止になり、いじめや不登校への効果にもつながります。DVの相談体制と「命の授業」の採用についての見解を伺います。

答（市長）：相談体制は、平成27年度に実施する機構改革に合わせ、現状も踏まえた中で十分検討していきます。

答（教育長）：「命の授業」は、効果的な取り組みとして担当者会議などで紹介しています。